

— 西東京バス×八王子市シルバー人材センター —

「安全案内係員」によるバス車内転倒事故防止

西東京バス株式会社（本社：東京都八王子市、社長：宮坂周治）では、2015年9月より、八王子市シルバー人材センターと協力し、バス車内の転倒事故防止のお声掛けをする「安全案内係員」を配置し、事故防止に努めています。

記

● きっかけは運転士の安全への想いと、事務員の実現性の高いアイデア

2015年夏、当社運転士より「日中帯は高齢のお客様が多くご乗車され、転倒する危険性が高いので、車内で事故防止を促す活動はできないか」という意見がありました。

近年の路線バスで最も多い人身事故は車内転倒事故であり、会社としても実施したい取り組みではありましたが、社員が毎日この活動をするのは難しいと考えていました。そんな中、ある事務員からの「人手不足が問題なのであれば、業務委託をすればよいのではないか」という実現性の高いアイデアを受け、八王子市シルバー人材センターへ本取組みへの協力を依頼し、2015年9月15日より、「安全案内係員」によるお声掛けを開始しました。

八王子市シルバー人材センターからは、足腰が強く、人柄のよい選りすぐりの男性2名をご紹介いただきました。「安全案内係員（車内事故なくし隊）」という緑色の襷をかけ、高齢のお客様が多い区間（西八王子駅～長房団地）のバスに同乗し、「扉が開くまでご着席ください」とお声掛けをしています。またバス停では、バスをお待ちのお客様にチラシを配布しながら、車内事故防止に関するご協力をお願いをしています。

この取組みについて、お客様からは「いつも早く降りなければと思うが、“停車してからでいいですよ”と言ってくれるので、安心して着席していただける」というご意見をいただいています。

また、運転士からは「運行中、終始後方ばかりを見ている訳にはいけないので、車内にこのような係員がいてくれると非常に安心して助かっている」という意見や、「会社として事故防止に対する熱意が伝わる良い取り組みである」等、社内でも好評です。

継続する秘訣は、「細く・長く・無理なく短時間でやる」事です。係員も熱意のある人が

多く、1件でも事故を減らしたいという強い思いで、熱心に案内業務に従事されています。徐々に対象範囲を拡大し、現在では3名の安全案内係員が全3区間で活躍しており、各乗車区間内では取組み開始以降、車内人身事故は発生しておりません。今後もより安全にバスをご利用いただけるよう、取組みを強化してまいります。

● 安全案内係員の仕事内容

(1) 業務時間

- ・週3～5日（平日）日中帯

(2) 乗車区間

- ・西八王子駅～長房団地
- ・八王子駅北口～中野団地（2016年5月9日より開始）
- ・八王子駅北口～東海大学八王子病院（2016年10月17日より開始）

(3) 業務内容

【バス停でのお声掛け】

以下の①～③について、ご協力のお声掛けをします。また、事故防止に関するチラシを配布します。

- ① バス停に完全に停車し、扉が開くまでご着席ください。
お立ちのお客様は手すり・吊り革につかまってお待ちください。
- ② 走行中の座席移動はご遠慮ください。
- ③ 席が空いていたら、お座りください。

【バス車内のご案内】

上記（2）の区間を同乗し、バス車内のお客様に直接ご案内をします。



【会社概要】

西東京バス株式会社
〒192-0046 東京都八王子市明神町 3-1-7
URL <http://www.nisitokyobus.co.jp>

【このニュースに関するお問い合わせ】

西東京バス株式会社
営業部安全運行担当 高田・池口
TEL 042-646-9041 FAX 042-645-1224

※このニュースは、「都庁記者クラブ」「八王子・立川の市政記者クラブ」へ配布しております。